

北海道支部ニュース第36号

日本分析化学会 北海道支部 2007年12月

日本分析化学会功労賞に松永先生、上野先生は奨励賞に

さきに開催されました日本分析化学会第56年会において、9月20日（木）に学会賞等授賞式が行われました。当北海道支部において長年に渡りご活躍されていた松永 勝彦 先生（四日市大学）が功労賞を受賞され、上野 貢生 先生（北大電子研）が奨励賞を受賞されました。心よりお祝い申し上げますとともに、益々のご活躍をお祈り申し上げます。

両先生のご業績の一端が「ぶんせき」誌8月号に紹介されています。

日本分析化学会功労賞

松 永 勝 彦 先生（四日市大学環境情報学部）
「学会への貢献と水圏における微量元素および窒素化合物の分析法の開発」

日本分析化学会奨励賞

上 野 貢 生 先生（北海道大学電子科学研究所）
「マイクロ・ナノ構造の創製と構造特異的物性を利用した分析システム」

北海道分析化学各賞の受賞者決まる

支部会員より推薦のありました 2007 年度北海道分析化学各賞の候補者について厳正な選考の結果、次のとおり受賞者が決定されましたのでお知らせします。受賞者の皆様には心よりお祝い申し上げるとともに、益々のご活躍をお祈り申し上げます。なお、授賞式及び受賞講演は 2008 年冬季研究発表会の会場で 1 月 30 日（水）に行われる予定です(本号にプログラムを掲載)。会員の皆様には、是非ご参加くださいますようお願い申し上げます。

北海道分析化学賞 坂入 正敏 先生（北海道大学大学院工学研究科）

「材料の表面構造変化計測のための電気化学的分析科学」

同功労賞 作田 庸一 先生（北海道立工業試験場）

田村 紘基 先生（北海道大学大学院工学研究科）

同奨励賞 該当者なし



*** 特別寄稿 ***

日本分析化学会奨励賞を受賞して

北海道大学電子科学研究所
上野 貢生

2007 年度の日本分析化学会奨励賞の受賞について報告させていただきます。はじめに、日本分析化学会本部に推薦して頂きました田中俊一支部長、ならびに日本分析化学会北海道支部の皆様にご挨拶申し上げます。

1997 年 12 月に北海道大学理学部化学科の分析化学研究室に研究室分属して以来、分析化学という研究分野でお世話になっております。当時、学部の 3 年生だった私は、右も左も分からないまま、マイクロチップ化学に関する論文 (Analytical Chemistry 誌) を眺めておりました。読んでいたというよりは、眺めていたと言うような表現が正しかった記憶がございます。「精読するより、手を動かしたほうが早いや」と思って実験を開始したのは 3 年生の 1 月で、寒い冬にプラモデル屋さんに行って実験道具を買いに行ったことを今でも覚えております。その時から既に理論派ではなく、実験屋の香りがぷんぷんしていたのだと思います。そんな実験に明け暮れていた毎日に、幸運にも学部 4 年生の 5 月に分析化学討論会が小樽商科大学で開催され、学会に足を運ぶチャンスが到来しました。そこで、研究室の石坂助教（当時は博士課程の先輩）をはじめ、他の先輩方の学会発表を初めて聴いて、刺激されたのは言うまで



もありません。大学院を修了する前に、一度はこのような場で自分の研究発表を行ってみたいと思ったものですが、その年の秋に岐阜で開催された日本分析化学会第 47 年会をはじめ、現在では様々な学会で研究発表を行い、学会以外も当然含まれますが週に 1, 2 回はプレゼンテーションをする少々うんざりする日々を過ごしております。日本分析化学会が毎年異なる支部において討論会や年会を開催するのは、若手育成のためというのが一つの理由ではないかと考えております。

北大理学部化学科分析化学研究室では、プラスチック基板上に作製したマイクロチャンネルチップの分析化学的応用に関する研究を行いました。現在では、当た

り前になっているマイクロインプリント技術を確立し、マイクロメートルオーダーの微細な流路を作製して、流路中で起こる化学反応の素過程について、顕微分光計測法や微小電気化学測定法により分析する方法論を明らかにしました。また、北海道大学大学院理学研究科で博士（理学）の学位を取得した後に、北海道大学電子科学研究所において日本学術振興会の博士研究員として勤務していた時に、金属ナノ構造を数 nm の加工分解能で作製する方法を見出し、金属ナノ構造のフォトニクス（近接場光学）、および局在表面プラズモンの分析化学的応用に関する研究を展開しました。本研究は、（独）科

学技術振興機構の産学共同シーズイノベーション化事業や戦略的創造研究推進事業（さきがけ）に採択されると共に、現在の研究室の教授である三澤教授を領域代表とした文部科学省「特定領域研究」（光一分子強結合反応場の創成）に採択され、重点領域の研究となりました。今後も研究の発展に邁進する所存でございますので、変わらず皆様のご支援を宜しくお願い申し上げます。最後になりましたが、奨励賞の受賞にあたり、喜多村教授や三澤教授をはじめ、両研究室の皆様に心より御礼申し上げます。

*** 今後の事業案内 ***

第43回氷雪セミナー

主催 (社)日本分析化学会北海道支部
期日 1月12日(土), 13日(日)
会場 かんぼの宿小樽(小樽簡易保険加入者ホーム)〔小樽市朝里川温泉 2-670、電話:0134-54-8511、交通手段:(1)札幌駅・大通駅より送迎バスあり、(2)JR函館本線「小樽築港駅」下車, タクシーで15分〕

プログラム

第一日 (12日, 13:30~17:00)

1. 皆のための中性子小角散乱装置(北大院工) 古坂道弘
2. ESR 分光計による生物系のラジカル計測技術(北大院獣医) 稲波 修

第二日 (13日, 9:00~12:00)

1. 自然に学ぶ汚染土壌・廃水の浄化法(北大院工) 佐藤 努
2. アイソトープの医療への応用;画像診断薬剤の開発(北大アイソトープ総合セ) 関 興一

参加費 会員:11,000 円, 会員外:12,000 円(宿泊・懇親会費を含む。当日支払)

参加申込締切 12月10日(月)

申込方法 氏名・勤務先・所属・連絡先(所在地, 郵便番号, 電話・FAX, E-mail)を明記のうえ, E-mail, FAX または郵送にて, 下記宛にお申し込みください。

申込先 〒060-8628 札幌市北区北13条西8丁目 北海道大学大学院工学研究科 佐藤正知(電話:011-706-6686, FAX:011-706-7139, E-mail:sato@qe.eng.hokudai.ac.jp)

北海道支部 2008 年冬季研究発表会

共催 日本分析化学会・日本化学会・日本エネルギー学会各北海道支部・触媒学会北海道地区

期日 1月29日(火)~1月30日(水)

会場 北海道大学学術交流会館(札幌市北区北8条西5丁目)

プログラム

第1日 (1月29日)

A 会場

—9:00~12:10—

座長 稲野浩行(道工試)

1A01 アルミニウムアノード酸化皮膜上に析出したニッケル無電解めっき層の密着力評価(北大院工) ○島口寛子・菊地竜也・高橋英明

1A02 高温アルコール中における低融点元素添加アルミニウム合金の腐食挙動—腐食挙動に及ぼすアノード酸化の影響(北大院工) ○原康人・菊地竜也・高橋英明

1A03 Al ポーラス酸化物皮膜を利用した pH 感受性フィルムの作製(北大工) ○西山 文康・安住和久・金野英隆

1A04 アルミニウム陽極酸化皮膜の放射光による構造解析とその電気化学インピーダンス挙動(北大院工・高輝度光科学研究セ・日軽金) 坂入正敏・須田孝徳・佐藤眞直・長澤大介

座長 坂入正敏(北大院工)

1A05 ごみ溶融飛灰の XPS による化学状態分析(道立工業試験場・北大院工) ○稲野浩行・板橋孝至・岡田敬志・東

條安匡

1A06 メラミンフォームとチタニウム
アルコキシドを用いた TiO_xN_y の合成
(北大院工) ○赤林 優・齊藤翔太・
金野英隆・安住和久

1A07 ポリメタクリル酸の再成形加工
時における熱劣化の抑制(滋賀県立大)
○岡本健太郎・きたむらみつのぶ

1A08 酸化鉄微粒子触媒と CVD 法を用
いた CNT 成長に及ぼす因子の検討(北
大工) ○菅野淳・安住和久・金野英隆
座長 安住和久(北大院工)

1A09 ポリピロール/Au 二層アクチュ
エータの作製-ポリピロールの導電性に
及ぼす Al 基板溶解法の影響(北大院工)
○上田晋吾・菊地竜也・高橋英明

1A10 m-aminoanilinium/dibenzo
[18]crown-6 を含む[Ni(dmit)2]結晶の
強誘電分子ローター構造(北大院環
境・北大電子研・CREST-JST・北大院
理) ○越中裕之・佐藤大介・武田定・
野呂真一郎・芥川智行・中村貴義

1A11 **日本化学会北海道支部奨励賞受
賞講演** ナノスケール新規結晶性金属
酸化物設計法の開発(北大触媒研究セ
ンター) ○定金 正洋

—13:00~15:05—

座長 菊地竜也(北大院工)

1A12 水熱法によるデラフォサイト型
 $\text{CuAlXGa1-XO2}(0 \leq X \leq 0.25)$ の作製と
電氣的・光学的性質(室蘭工大院) ○高
橋朋宏・神賀 洋・齋藤 淳・澤口直
哉・佐々木 眞・Kenneth R. Poeppelmeier

1A13 水熱法によるデラフォサイト型
 AgGaO_2 の作製と電氣的・光学的性質
(室蘭工大院) ○神賀 洋・高橋 朋

宏・齋藤 淳・澤口直哉・佐々木 眞・
Kenneth R. Poeppelmeier

1A14 ホタテ貝殻焼成物の導電特性と
ガス応答性(旭川高専) ○佐藤圭悟・
古崎 睦

1A15 カイワレ大根に対するカルシウ
ム添加剤としてのホタテ貝殻の利用
(旭川高専) ○長嶋啓太・古崎 睦
座長 古崎 睦(旭川高専)

1A16 Sr_2SnO_4 へ Eu をドープした発光
体の作製と発光特性(室蘭工大院) ○
旭 永修・齋藤 淳・澤口直哉・佐々
木 眞

1A17 ゼルーゲル法による Li-Ti 複酸
化物の作製と充放電特性(室蘭工大院)
○伊東雅哉・永田一生・齋藤 淳・澤
口直哉・佐々木 眞

1A18 ゼルーゲル法によって作製した
 $\alpha\text{-LiAlO}_2$ の充放電特性(室蘭工大院)
○永田一生・齋藤淳・澤口直哉・佐々
木眞

1A19 単一分子における電子移動の電位
依存性(北大院理・Department of
Chemistry and Biochemistry, Southern
Illinois University ・Department of
Electrical Engineering and Center for Solid
State Electronic Research, Arizona State
University) ○増田 卓也・Li Xiulan・Chen
Fang・Hihath Josh・Zang Ling・Tao
Nongjian・魚崎浩平

特別講演

—15:15~17:15—

特別講演 1 NIMS における材料研究
の現状と今後の方向(独立行政法人物
質・材料研究機構) 野田哲二

特別講演 2 フォトニクスポリマーの基礎と新展開（慶應義塾大学）小池康博

B 会場

ー10:05～12:10ー

座長 村越 敬（北大院理）

1B01 フェムト秒レーザーを用いたルテニウムポルフィセンの赤外過渡吸収測定（北大院理・九大院工）○阿部洋介・池田勝佳・大川原徹・阿部正明・久枝良雄・魚崎浩平

1B02 表面増強赤外分光法による Pd 電極上の NO の吸着状態評価（北大院環境）○大久保彰訓・中田 耕・嶋津克明・山方 啓・叶 深・大澤雅俊

1B03 微細加工技術による表面増強ラマン散乱分光計測用分析チップの作製と評価（北大電子研）○横田幸恵・上野貢生・Vygantas Mizeikis・Saulius Juodkazis・三澤弘明

1B04 アルコールを炭素源として作成した CNT の酸素カソード特性（室蘭工大）○福田泰之・田邊博義

座長 神谷裕一（北大院環境）

1B05 DME を還元剤に用いた NO 選択接触還元反応ー実条件下における各種金属添加アルミナの活性ー（北見工大）○千葉将貴・藤井義猛・岡崎文保・多田旭男

1B06 ミクロ/メソ複合多孔体触媒によるポリオレフィンの分解（室蘭工大）○真保洋伸・神田康晴・杉岡正敏・上道芳夫

1B07 金および白金ナノ粒子修飾電極のキャラクタリゼーション（北大院環

境）○清水 遼・嶋津克明

1B08 ゲスト分子共存下でのシクロデキストリン単分子層への Pd 析出（北大院環境）○道見康弘・嶋津克明

ー13:00～14:50ー

座長 山方 啓（北大院環境）

1B09 Au 電極間に架橋された単一非対称分子接合の電気伝導度計測（北大院理・アリゾナ州立大・JST さきがけ）○小西達也・増田卓也・Fang Chen・木口学・N. Tao・村越 敬

1B10 微粒子集積型 3 次元周期構造体中における色素溶液のレーザー発振挙動（北大電子研・三洋化成工業株式会社）

○西島喜明・上野貢生・Saulius Juodkazis・Vygantas Mizeikis・三澤弘明・前田 暢・皆木正司

1B11 Structural characteristics of single metal-molecule-

metal junction showing quantized conductance（北大院理・南京大学・JST さきがけ）○Guo Yan・Jianwei Zhao・木口 学・村越 敬

1B12 テラヘルツ帯域に局在表面プラズモン共鳴を有する金ナノチェイン構造の分光特性（北大電子研・ローム(株)）○三野雅弘・上野貢生・大西 大・坂口拓生・麦野遥一・Vygantas Mizeikis1・Saulius Juodkazis1・三澤弘明

座長 島津 克明（北大院環境）

日本化学会北海道支部奨励賞・受賞式

1B13 日本化学会北海道支部奨励賞受賞講演（高校生の部） 草木染めの研究ータマネギを使ってー（札幌西高校化学部）齋藤英里佳・齋藤沙弥佳

1B14 **日本化学会北海道支部奨励賞受賞講演（高校生の部）** 鶏卵白からの抗菌タンパク質リゾチームの精製（札幌藻岩高校科学部）小野寺瞬・谷内颯樹・小林央昌・湯谷敬輔・山本香織里・荒井孝行・土釜大輔

第2日（1月30日）

A会場

ー9:30～12:10ー

座長 石田晃彦（北大院工）

2A01 疎水化処理したマグネタイトによる有機汚染物質の除去挙動（北大院環境）○佐々木隆浩・田中俊逸

2A02 シックハウス症候群の発症に関連する化学物質の検索システムの開発（道立衛生研究所）○神和夫・小林智・武内伸治・小島弘幸・高橋哲夫

座長 南 尚嗣（北見工大院）

2A03 カテコールとグリシンから腐植様物質の生成に及ぼす粘土鉱物の影響（北大工・産総研）福嶋正巳・○三浦亮貴・佐々木正秀・出雲健司

2A04 レゾール型鉄ポルフィリン-腐植酸触媒による2,4,6-トリクロロフェノールの酸化分解（北大工）福嶋正巳・○重松聡子

2A05 DAX-8樹脂を用いた木材チップの堆肥化過程における腐植化指標の評価（北大工・日鉄環境エンジニアリング・産総研・エコ・グリーン・愛知工大）福嶋正巳・○山本佳名子・大塚敬嗣・荒牧寿弘・駒井武・上田成・堀家一茂

2A06 腐植物質溶存水溶液中の無機マンガン化学種の光酸化還元反応（北大

院環境）○似内真幸

座長 谷 博文（北大院工）

2A07 5a-および5b-アンドロステロンのチオNADサイクリング（北大院薬・徳島文理大香川校薬）○岩井敦史・小林愛・三浦敏明・伊藤悦朗

2A08 酵素サイクリング法によるグリセロール1-リン酸の高感度定量（北大院薬）○佐藤円香・岩井敦史・三浦敏明

2A09 酪農地帯を流れる河川水中におけるエストロゲンの調査（北大院環境）○寺西亮博・松本優子・田中俊逸

2A10 化学工場爆発事故後に採取した松花江の環境試料中のニトロベンゼンの定量（北大院環境・道衛研・中国東北林業大）○田中恵理子・平間祐志・代英杰・神和夫・古月文志・林永波・田中俊逸

ー14:00～16:20ー

座長 福嶋正巳（北大院工）

2A11 リン脂質と界面活性剤共存下におけるペルオキシダーゼを触媒とするルミノール化学発光の増感効果（北大院工）○大谷寛・石田晃彦・谷博文・上館民夫

2A12 ホタル生物発光に及ぼす両親媒性高分子の影響とルシフェラーゼ計測への応用（北大院工）○宮田真央・谷博文・石田晃彦・上館民夫

2A13 代謝活性化機能を有する変異原物質のオンチップバイオアッセイシステムの開発（北大院工）○目谷可奈子・谷博文・石田晃彦・上館民夫

2A14 ブルーダイオードレーザー励起が可能な蛍光ソルバトクロミック色素

プローブの創製と蛍光顕微鏡による細胞膜ダイナミクス観測（北大院先端生命・北大院環境）○阿部悠子・福原拓馬・坂井直樹・山田幸司・綾部時芳・坂入信夫

座長 山田幸司（北大院環境）

2A15 分画抽出による汚染土壤中での鉛化学種の推定（北大院環境・JR 北海道）○塩川豊人・代英杰・田中俊逸・藤原直哉・小笠原竜二

2A16 原子吸光分析法による鉄鋼中微量亜鉛直接定量のための標準添加法（北見工大院）○對馬慎也・山岡慎吾・南 尚嗣・井上貞信・厚谷郁夫

2A17 海底／湖底堆積物中微量亜鉛直接定量のためのスラリー導入原子吸光分析法（北見工大院）○中谷俊文・白俊玲・笹木裕生・太田裕一・南 尚嗣・井上貞信

2A18 **日本化学会北海道支部奨励賞受賞講演** マイクロ・ナノ反応場における化学・生物発光分析法の開発（北大院工）

○谷 博文

—16:30—

北海道分析化学賞・奨励賞授賞式

北海道分析化学賞受賞講演 材料の表面構造変化計測のための電気化学的分析科学（北大院工）坂入正敏

B 会場

—9:00～12:10—

座長 新井則義（北大院工）

2B01 種々の中性アミノ酸を側鎖に有するポリフェニルアセチレンの合成とアニオンセンシング（北大院工）○多

胡泰之・覚知亮平・永田幸子・鴻巣亮・佐藤敏文・覚知豊次

2B02 マルトオリゴ糖を側鎖に有するポリフェニルアセチレンの合成（北大院工）○本郷孝剛・大塚一世・Barasa Eric・佐藤敏文・覚知豊次

2B03 グリシノエクレピン A の不斉全合成（北大院理）○椎名康裕・遠又慶英・宮下正昭・谷野圭持

2B04 御前崎産紅藻 *Laurencia* sp. より得られたタテジマフジツボ幼生着生阻害物質(第2報)（北大院環境・電力中央研究所）○小栗祐子・松浦裕志・鈴木稔・沖野龍文・古田岳志・野方靖行

座長 沖野龍文（北大院環境）

2B05 3-シロキシフラン誘導体を用いる分子内環化反応（北大院理）○高橋基将・谷野圭持

2B06 光学活性アリルシランを用いるポリプロピオネート構造の立体選択的構築（北大院理）○赤平真人・福田耕一朗・谷野圭持

2B07 原子移動ラジカル重合によるポリ(N-ヒドロキシエチルアクリルアミド)の合成と機能化（北大院工・山形大院理工）○曾根昌子・鳴海敦・佐藤敏文・覚知豊次

2B08 側鎖にアミノ酸由来アミド基およびスルホンアミド基を導入したポリフェニルアセチレンの合成とアニオン検出能の評価（北大院工）○小玉達郎・覚知亮平・鴻巣亮・佐藤敏文・覚知豊次

座長 佐藤敏文（北大院工）

2B09 長鎖アルキル基を有する動的酸化還元系の合成と応答挙動（北大院

理・九大先導物質科学研究所) 鈴木孝紀・○石垣侑祐・武田貴志・岩井智弘・太田英輔・樋口博紀・河合英敏・藤原憲秀

2B10 イミン結合でヒドリンダセン軸分子に架橋された螺旋構造の構築とその加水分解に伴う動的挙動の調査(北大院理) 河合英敏・○谷佳典・小出太郎・梅原健志・藤原憲秀・鈴木孝紀

2B11 **日本化学会北海道支部奨励賞受賞講演** 新規超分子モチーフとしての

ヒドリンダセン分子の機能開発(北大院理) ○河合 英敏

ー14:00～16:05ー

座長 吉村文彦(北大院理)

2B12 1,2-ジヒドロピリジンの不斉環状付加におけるルイス酸の触媒効果(室蘭工大) ○作田憲崇・黒田聖次・平間政文・関千草・松山春男

2B13 キラルなルイス酸触媒を用いた1,2-ジヒドロピリジンの不斉環状付加(室蘭工大) ○高口卓也・桜庭美樹・土谷剛史・関 千草・松山春男

2B14 蛍光官能基を置換した新規なラクタムの合成と性質(室蘭工大) ○竹縄貞治・森 ひろみ・村井勇斗・岩口祐典・関 千草・松山春男

2B15 電極反応を利用したベンジリデンアミノフェノール及びアミノチオフェノール類の環化反応(北見工大) ○千葉僚仁・友澤謙太・沖本光宏・星雅之・吉田孝

座長 大栗博毅(北大院理)

2B16 Helix-hairpin-Helix モチーフペプチドの DNA 結合能におけるキラリティーの効果(北大院理) ○布見香織・

山本哲也・中馬吉郎・嘉屋俊二・今川敏明・坂口和靖

2B17 大腸菌発現量におけるペプチド構造安定性の効果(北大院理) ○宮崎広充・鎌田瑠泉・野村尚生・中馬吉郎・今川敏明・坂口和靖

2B18 メチルグルコースー高沸点溶媒系のマイクロ波加熱による無水グルコースの選択的合成(産業技術総合研究所)

○佐々木皇美

2B19 α, α -ジフルオロアミンを利用した多環式複素環化合物の簡便合成(北大院工) ○丹下聖子・福原 彊・原 正治

ポスター会場

ー12:10～14:00ー

2P01 AS 樹脂の再成型加工時における熱劣化(滋賀県立大学大学院) ○高野泰典・来田村實信

2P02 (ジカルボキシ)ビピリジン白金(II)錯体のベイポクロミズムとカチオン交換による発光変化(北大理・北大院理)

○米村 翼・小林厚志・柘植清志・加藤昌子

2P03 ペクテノトキシン 2 の合成研究(1)(北大院理) 藤原憲秀・○菊地悠太・村田俊一・安藝祐一・山本冬樹・村井章夫・河合英敏・鈴木孝紀

2P04 ペクテノトキシン 2 の合成研究(2)(北大院理) 藤原 憲秀・○村田俊一・菊地悠太・安藝祐一・山本冬樹・村井章夫・河合英敏・鈴木孝紀

2P05 多環芳香族/シクロデキストリン

- 包接錯体における電子スペクトル先鋭化に対するアルコールの影響（北大院工）
○佐野めぐみ・仁戸部覚・木場隆之・細川清正・佐藤信一郎
- 2P06 水吸着によるカルボニル金属イオン対の失活メカニズム（京大院工）
○川畑弘・田地川浩人・松重和美
- 2P07 2-フルオロアルケニルヨードイリドを利用した 2-フルオロアルケニルボランの立体選択適的合成とフルオロアルケン合成への利用（北大院工）○カントウ・吉田雅紀・原正治
- 2P08 もみながら抽出酵素の精製とペルオキシダーゼ活性（藤女子大・大阪夕陽丘学園短大・北海道教育大学）○谷道子・森崎真奈美・森田みゆき
- 2P09 シクロデキストリンナノキャビティ中におけるカルボシアニン色素の分光特性（北大院工）○広田孝司・鈴木広樹・木場隆之・佐藤信一郎
- 2P10 水素貯蔵ハイドレートの動的挙動と電子状態（北大院工）○井山哲二・川畑 弘・田地川浩人
- 2P11 シクロメタレート型白金複核錯体の示す酸化還元反応の機構解明（北大理）○伊藤宇飛・小林厚志・柘植清志・加藤昌子
- 2P12 ダイナミックマスキングレスリソグラフィ技術によるフォトレジストの 3 次元光重合反応（北大電子研・日東電工（株））○高畠聡章・上野貢生・ヨードカジス サウリウス・三澤 弘明・日野敦司
- 2P13 炭素繊維電極上での酸化重合を利用したアニリン誘導体の除去挙動（北大院環境）○牧野彩花・田中俊逸
- 2P14 カーボンナノ材料と金属イオン (Mn^{2+}) との相互作用に関する理論的研究（北大院歯・北大院工）○阿部薫明・亘理文夫・田地川浩人
- 2P15 トリメチルシリルイミドバナジウム(V)錯体とピリジン系配位子の反応（北大院理）○長井理・柘植清志・加藤昌子
- 2P16 分子動力学法による YSZ の酸化物イオン伝導の解析（室蘭工大院）○石川暁士・齋藤 淳・澤口直哉・佐々木 眞
- 2P17 $LiMn_2O_4$ の Al 置換によるリチウムイオン二次電池正極材料の作製と評価（室蘭工大院）○磯松岳己・永田一生・伊東雅哉・齋藤 淳・澤口直哉・佐々木 眞
- 2P18 $Sr_2Fe_2O_5$ の酸化物イオン伝導特性の解析（室蘭工大院）○川井トオル・澤口直哉・佐々木 眞
- 2P19 $Gd_2O_3 - CeO_2$ の酸化物イオン伝導性の解析（室蘭工大院）○成田賢治・澤口直哉・佐々木 眞
- 2P20 $2HCN + H_2O$ の水素結合に対する協同効果： $2H_2O + HCN$ との比較（旭川高専・北大院工）○高田知哉・大下周吾・田地川浩人
- 2P21 メタンの芳香族化反応（室蘭工大）○阿部一善・佐々木健・平賀将之・神田康晴・杉岡正敏・上道芳夫
- 2P22 ガロアルミノシリケート触媒によるポリオレフィンの分解（室蘭工大）○上原子翼・清野章男・神田康晴・杉岡正敏・上道芳夫
- 2P23 環境汚染水処理のための凍結濃

縮における汚染水攪拌の効果（北大院環境・道立工業試験場）○代 英杰・手塚正博・田中俊逸

2P24 極性基を導入したポリノルボルネンの合成（北大院工）○三坂英樹・西澤理・佐藤敏文・覚知豊次

2P25 間伐材由来の炭素素材の重金属イオンに対する吸着性能の評価（北大院環境）○王芳・三原義広・田中俊逸

2P26 二段法によるトルエンからのジメチルペンタン類合成（北大院環境・北大院地球環境）○山本拓真・神谷裕一・奥原敏夫

2P27 ケギン型ヘテロポリ酸セシウム銀塩の合成と触媒機能（北大院環境・北大院地球環境）○杉山明宏・神谷裕一・奥原敏夫

2P28 メソ孔を有する 12-タンゲストケイ酸セシウム塩の合成（北大院環境・北大院地球環境）○岩瀬由香里・小川優紀・神谷裕一・奥原敏夫

2P29 ニッケル含有廃液のフェライト化処理（滋賀県立大院）○神山幹朗 来田村實信

2P30 多孔質ポリマーへのマルチチャンネル微小脂質二分子膜の形成（北見工大）宇都正幸・○冨田歩未・井上貞信

2P31 イオノフォア/ポリビニルアセテート組み込み脂質二分子膜の安定性と電位応答（北見工大）宇都正幸・○冨所美穂・藤原洋・井上貞信

2P32 機能性ニッケル合金系ナノ多層膜の微細構造と特性（関東学院大工）○山下嗣人・佐々木 康

2P33 発泡金属多孔体におけるニッケ

ル水酸化物の高密度電解含浸（関東学院大学工）○佐々木 康・山下嗣人

2P34 ゴルゲル法による透光性二酸化チタン薄膜の作製とその光触媒特性（苫小牧高専）○古崎毅・塚田雄太・照井文哉

2P35 河川水中における PPCPs の分析（酪農学園大北海道環境科学研究センター）○中瀬 龍太郎・永洞真一郎

2P36 分子内水素結合を有するカテナン型アロステリックレセプターの構築（北大院理）河合英敏・○河原絵里奈・加賀谷真理子・藤原憲秀・鈴木孝紀

参加登録費 共催学会会員：一般 2,000 円, 学生 1,000 円。会員外：一般 3,000 円, 学生 1,200 円。いずれも講演要旨集代を含む。**懇親会**：1 月 29 日（火）18 時より北海道大学ファカルティハウス「エンレイソウ」レストランエルム（札幌市北区北 11 条西 8 丁目）にて開催。予約受付（1 月 16 日までに払込分）：一般 5,000 円, 学生 2,000 円。当日受付：一般 6,000 円, 学生 3,000 円。

参加登録・懇親会予約方法 (1) 氏名, (2) 所属, (3) 連絡先, (4) 懇親会出席の有無を明記してお申し込み下さい。参加登録費, 懇親会費は郵便振替（口座名称：2008 年冬季研究発表会, 口座番号：02790-3-78526）または現金書留にてご送金下さい。

注意：会場付近は駐車できません。お車で来場の方は学外の駐車場をご利用下さい。

申込先 〒002-8502 札幌市北区あいの里 5 条 3 丁目 1 北海道教育大学札幌校教

育保健研究室内 北海道支部 2008 年冬季
研究発表会実行委員会 佐々木胤則
〔Tel. :011-778-0427, Fax :011-778-8822,

E-mail: sasakit@sap.hokkyodai.ac.jp〕

*** これまでの終了事業報告 ***

2007 年夏季研究発表会 in 旭川報告

2007 年の夏季研究発表会は旭川工業高等専門学校で 7 月 21 日（土）午前 9 時から午後 5 時すぎまで開催された。この主催は日本化学会北海道支部で毎年 7 月に行われている。日本分析化学会、高分子学会、日本エネルギー学会、石油学会、有機合成化学協会の各北海道支部、日本セラミック協会東北・北海道支部及び触媒学会北海道地区共催で、教育大学旭川校の浅川 哲也実行委員長のもとで行った。今年は、特別講演 2 件、研究発表が 151 件と例年になく多く参加者も 272 名であった。特別講演は日本化学会会長で、東京大学名誉教授の藤嶋 昭氏と長岡技術大学副学長の西口 郁三氏のお二人を講師としてお迎えすることができ、ご講演をいただいた(写真)。特別講演終了後、旭川グランドホテルで懇親会が行われた。参加者は招待者を含め 104 名に達した。



この参加人数はこれまでの新記録のようで、会員相互の親睦を大いに深め盛会のうちに修了した。(旭川工業高等専門学校 片山 則昭)

2007 年度日本分析化学会北海道支部公開セミナー報告

10 月 25 日（木）、日本分析化学会北海道支部公開セミナーが田邊博義幹事のお世話で室蘭工業大学(室蘭市水元町 27-1)において開催された。田中靖司氏(RIMTEC 株式会社)による「ポリジシクロペンタジエンの技術開発と用途展開」、石崎多嘉之氏(帝人ファーマ株式会社)による「在宅医療機器と ISO13485 (品質マネジメントシステム) について」の 2 件の講演が行われた。尚、参加者は 30 名であった。(室蘭工業大学 田邊 博義)

2007 年度北海道地区化学教育研究協議会報告

11 月 17 日（土）、日本化学会北海道支部、日本分析化学会北海道支部、日本化学会化学教育協議会の共催により、北海道大学大学院地球環境科学研究院において開催された。特別講演として、井上祥平先生(日本化学会化学教育協議会議長：東京理科大教授)による「日本化学会化学教育協議会の活動—中教審への提

言を中心に」が行われた。続いて小・中・高・大学での研究実践と課題に関する 4 件の提言と「理科（化学）教育における小・中・高・大学の連携について考える」

と題して活発な自由討論が行われた。参加者は 38 名であった。(北海道教育大学札幌校 森田 みゆき)

支部会員の欄

この欄では分析化学会北海道支部の転入や転出、新入会など会員に関する情報をお伝えします。次の方々の入会が認められた（「ぶんせき」2007 年 8 月～12 月号掲載分）ほか、転入及び退会の情報をお寄せいただきました。会員に関する情報をお持ちの方は、支部ニュース編集委員までお知らせください。

新入会 有賀 美樹雄（日鐵セメント（株））、相澤 知里（北大院水産）、大橋 聖悟、引地 篤、藤原 洋（北見工大院）、阿部 悠子（北大院先端生命科学）、岩井 敦史（北大院生命科学）、塩川 豊人、竹内 雅美、田中 恵理子、三原 義広（北大院環境）

編集後記

支部ニュース第 36 号をお届けいたします。特別寄稿に執筆いただきました上野先生にはご多忙中にもかかわらず、ご自身のエピソードを興味深くご紹介いただきまして本当にありがとうございました。この場を借りまして感謝申し上げます。また、本号では北海道支部冬季研究発表会のプログラムを掲載しました。皆様、奮ってご参加下さい。

来年度の支部ニュース編集は工藤及び山田の 2 人体制で行う予定です。今後とも支部ニュースへのご支援ならびにご協力をお願い申し上げます。

来年もよい年となりますようお祈り申し上げます。

（編集委員：福嶋正巳、工藤勲）